



学校だより

山辺里小学校

学校HP <http://saber-e.murakami.ed.jp>

令和3年12月15日 第8号

二人の共通点

校長 小川 誠

今年は、プロ野球が注目されることがたくさんありました。その中で話題の人物はというと、何とんでも大谷翔平選手と新庄剛志新監督の二人になるのではないのでしょうか。

MLBのロサンゼルス・エンゼルスに所属する大谷選手が、今年二刀流を成功させ、MVPを満票で獲得したニュースは、大きな話題となりました。インタビューをされれば、普通は自分の努力を言いたくなるのではないのでしょうか。しかし、受賞時に大谷選手は、「すごうれし、投票してくれた記者やチームの監督、コーチ、トレーナー、ファンなど、支えてくれた皆さんに感謝します。」

と、真っ先に支えてくれた人への感謝を口にしました。大谷選手の魅力は、二刀流だけでなく、その人間性にあると言われていますが、それがよく表れた言葉でした。

また、襟の大きなシャツとド派手なスーツで就任会見に登場した、日本ハムファイターズの新庄新監督は、自らを“BIG BOSS”と呼ぶよう伝えるなど、選手時代を彷彿とさせる新庄劇場を披露しました。

そんな派手なパフォーマンスばかり注目される新庄新監督ですが、就任会見では、記者から人間性を指導する重要性を聞かれて、次のように答えています。

「やっぱり人間性というものは大事であって、『人の悪口を言わない』『いただきます、ありがとうございました』、これを言える選手を育てていきたい。僕はちゃらんぽらんにしていきますけど、上下関係とかはタイガース時代や小さいころから親の教育でしっかりとしたものをもっていたので。そういうものを続けて、皆さんに納得していただいて。こういう立場に就かせてもらったので。」

大谷選手、新庄新監督は、立場も功績も違います。しかし、「感謝」「あいさつ」「人間性」を大切に、その結果、今に至っていることは共通しているのではないのでしょうか。

山辺里小学校では、一年を通して「あいさつ」に取り組んでいます。保護者の皆様、地域の皆様のお陰で、春のころより相手に伝わるあいさつができる子が増えてきました。でも、まだまだよくなるはずです。もっと周りの人を元気にするあいさつができるようにしたいと思っていますし、なってほしいと願っています。

今年もあと少し。子どもたちが、もうすぐ通知表を持って帰ります。子どもたちには、しっかりと自分を振り返り、努力の大切さを実感するとともに、おうちの人や地域の人など周りの人の支えに気付き、自分の言葉で「感謝」を伝えてほしいと思っています。

保護者の皆様には、どうか我が子の頑張りを、どの家庭でも認め、励ましていただけますようお願いいたします。



コロナの影響で、2学期は行事が目白押しでした。そんな中、子どもたちが元気に頑張ることができたのは、保護者の皆様、地域の皆様のご配慮とご協力のお陰です。本当にありがとうございました。いよいよ年の瀬です。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。